

地域おこし協力隊員・

国際交流員 to 議会

映画やドラマの撮影を誘致・サポートし香取市の魅力を伝えているフィルムコミッション推進分野の地域おこし協力隊員の宮崎さんと、インバウンド効果拡充のため外国人向けの情報発信をしている国際交流員のティさんとブライアンさんに、香取市の観光を中心にお話を伺いました。

Q1 はじめに皆さんの活動内容について教えてください。

宮崎さん：私は成田市出身で、香取市には令和6年9月に地域おこし協力隊員として着任しました。ドラマやCM、映画、雑誌、ミュージックビデオとか、多岐にわたる分野で香取市での撮影を誘致したり、撮影隊と業者や地域の方々をつなぐ仕事メインとなっています。

ティさん：私はタイ出身で香取市の国際交流員として5年目になります。主にタイの方々に向けて、香取市の観光

情報をSNSなどを通じて発信しています。

ブライアンさん：私はアメリカ出身で、令和7年の7月から香取市の国際交流員を務めています。主に英語圏の外国人向けに香取市のPRコンテンツを発信しています。

Q2 フィルムコミッションの具体的な活動内容を教えてください。

宮崎さん：香取市内で行われる撮影で、地域の方々に例えばエキストラ出演し

の方々と交流を深めることを大切にしています。

Q5 香取市で生活する中で、魅力的な点があれば教えてください。

ティさん：香取市はいい意味で「ちょうどいい田舎」で、都会のようなせわしさがなく、自然に囲まれてゆっくりできる環境が魅力的だと感じています。また実際に生活して4年半経つと、地域の方々が「おはよう」とか「こんにちは」と声をかけてくれることがあり、とても温かみのある土地柄が魅力ではないかと思っています。

ブライアンさん：私はアメリカのニューヨークシティに近い地方に住んでいたんですが、その距離感や環境が、香



地域おこし協力隊員 宮崎 強さん

宮崎さんがフィルムコミッション担当として関わった主な作品

映画
楓(監督:行定勲)
箱の中の羊(監督:是枝裕和)
人はなぜラブレターを書くのか(監督:石井裕也) など

テレビドラマ
波うららかに、めおと日和(フジテレビ) など

ていたでくであるとか、撮影に必要な業者さんの手配、あとお弁当の手配とかをしています。あわせて香取市で撮影された作品をもとに、そちらを地域と結びつけたPRを、市内外の方に向けて発信する活動も行っています。

Q3 ドラマのロケ誘致等やってらっしゃるとのことですが、香取市の観光という面では、どのような効果がでていますか。

宮崎さん：人気のある作品のロケ地をめぐる、いわゆる「聖地巡礼」を目的とした観光客が増加しています。また、ある作品ではロケ地を紹介するマップを作成し、これを首都圏の主要駅に設置しています。その結果、ロケツーリ

Q4 次にインバウンド観光の発展に向けてどのような活動をしていますか。

ティさん：香取市の情報をSNSで積極的に発信しています。さらに、千葉県との連携のもとタイで開催された日本旅行博に参加し、香取市の魅力をPRしました。

ブライアンさん：現在、1年目ということもあり、SNSを活用した情報発信が主な活動となっています。まずは香取市の魅力を多くの人に知ってもらうため、国際交流員として香取市内外



国際交流員
ラタナウィモンチャイ・チャヤンクン(通称:ティ)さん

Q6 国際交流員の立場として、外国からの観光客に香取市の魅力を伝えるには、どのようなことが必要でしょうか。

ティさん：まずは外国人観光客を迎えるための受入体制を整備することが、重要だと思っています。多くの自治体観光情報を発信し、外国人観光客を増やそうとしています。いざ現地を訪れると案内表示などが十分に多言語化さ



国際交流員 ケレハー・ブライアン・フランシスさん

地域おこし協力隊員とは…

都市地域から過疎地域等に住民票を移動し、地場産品の開発やPR等の地域おこし支援、住民支援などの「地域協力活動」を行いながら地域への定住・定着を図る取り組みに参加されている方々です。

国際交流員とは…

外国の青年を招致し、全国の地方自治体や学校で外国語教育や国際交流に携わってもらう事業の中の職種の一つで、高い日本語能力を活かし地方公共団体などに所属し、地域における国際化に取り組んでいます。